

第1回 質量分析ワークショップ^o

～開催のご案内～

質量分析装置先端企業セミナーは、質量分析の基礎的な話から最新装置の現状まで、装置メーカーの専門家にお話しを伺います。

セミナーは、教員・技術職員・研究員・学生等、どなたでもご参加いただけます。

※なお、技術交流については、技術職員を対象とさせていただきます。

プログラム

午前の部

- ① 9:00～10:30
質量分析装置先端企業セミナー その1
(サーモサイエンティフィック株式会社 窪田雅之 様)
- ② 10:45～11:45
技術交流

午後の部

- ③ 13:30～15:00
質量分析装置先端企業セミナー その2
(日本電子株式会社 田村 淳 様)
- ④ 15:15～16:15
技術交流

- 開催日 2016年11月9日(水)
- 開催場所 北海道大学薬学部 第3講義室
- 参加費 無料
- お申込み 氏名・所属・身分・参加希望番号を添えて、
下記申し込み先へ11月4日(金)までにご連絡ください。
②と④は、技術職員対象で行います。

【申し込み先】

北海道大学創成研究機構 グローバルファシリティセンター
技術交流会・研修会担当 岡 征子
ts-kikaku@gfc.hokudai.ac.jp
011-706-3703

MS-map in Hokkaido Univ. 作成プロジェクト

コーディネーター： 広瀬 知弘 (創成研究機構GFC機器分析受託部門) ※代表
 高田 祐輔 (農学部GC-MS・NMR測定室)
 岡 征子 (創成研究機構GFC機器分析受託部門)
 プロジェクト参加者： 清水 裕 (水産科学研究院)
 石垣 聡子 (遺伝子病制御研究所)
 木村 悟 (工学研究院工作系技術センター技術部)
 栗城 夢実 (工学研究院工作系技術センター技術部)

2016.10.21現在

プロジェクトの目的

北大内に分布する質量分析計の特徴を整理してまとめ、どのような装置がどこにあるのか、視覚的に捉えられるようにする。

< map活用効果 >

- 質量分析計の利用希望者は、学内の装置を把握し、目的に合った装置を選択可能
- 研究支援者(技術職員など)による研究者への情報提供支援
- 質量分析計の購入時に、既存の装置の特徴や運用実態を確認することで、装置選定に役立てることが可能となる
- 質量分析等にかかわる人的ネットワークを形成

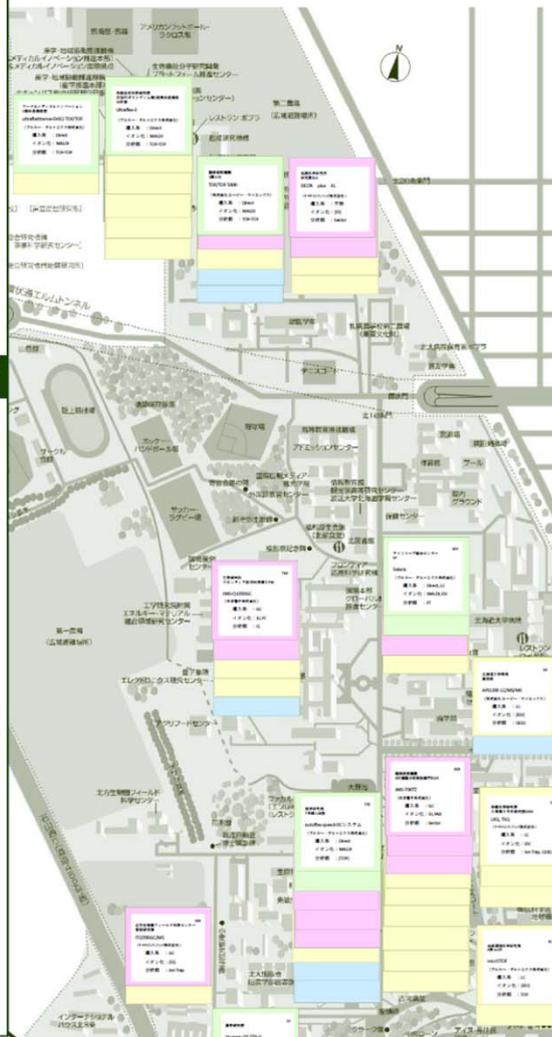
プロジェクトの経過と予定

- 2016/8/2
スタートアップミーティング開催
 遺伝子病制御研究所 石垣さん
水産科学研究院 清水さん 参加
- 2016/9/1
技術研究会ポスター発表
- 2016/10/17
第18回日本質量分析学会北海道談話会・研究会に聴講参加
 工学研究院 木村さん
栗城さん 参加
- 2016/11/9
メーカーによる装置の特徴紹介ワークショップを開催
- 月1回程度(日程未定)
装置設置場所での装置担当者との交流を企画予定
- 2017/3(予定)
成果報告
- 次年度以降も継続予定

※参加者継続募集中

希望者はコーディネーターまたは下記アドレスまでご連絡ください
 ts-kikaku@gfc.hokudai.ac.jp GFC 岡

函館キャンパス



MS-mapの概要

◆ 装置情報はグローバルファシリティセンターのデータベースより公開されているものを抽出し加工。未確認情報を含む。

全63装置

- ◆ 装置一台に対し付箋一枚を用意。
- ◆ 台紙は装置の主とするイオン化法(推定含む)により色分けした。

【質量分析計の構成】



【イオン化法の適応】



【分析部による違い】



【集計データなど】

主なイオン化法別(台数)	
ESI	30
EI	13
MALDI	11
FAB	1
その他	9

分析部別(台数)	
四重極	13
TOF	13
磁場型	8
Orbitrap	6
タンデム四重極	6
TOF-TOF	6
イオントラップ	4
Q-TOF	4
FT	1
QTrap	1
不明	2

【本プロジェクトに関するお問い合わせ先】

北海道大学創成研究機構 グローバルファシリティセンター
 機器分析受託部門 広瀬 知弘
 t-hirose@gfc.hokudai.ac.jp

【本プロジェクトに関する参加申し込み】

GFC技術交流会・研修会担当
 ts-kikaku@gfc.hokudai.ac.jp

